（仮称）習志野特別支援学校　開設準備室だより　　No.5

ならしのハッピー

平成26年10月31日　発行

（仮称）千葉県立習志野特別支援学校校舎大規模改修工事　進行中です！！

１０月となり２週連続で台風が到来したため、工事の進捗が心配されましたが、概ね順調に進んでいます。現在は、校舎内部の解体と整形、エレベーター棟の新設等を行っており、安全第一に作業が進められています。

校舎と体育館との通路にスロープを設置するため、仮設通路を使用しています。

廊下の床や教室扉等の色合いについては、明るくて統一感のある校内にしたいと、準備室・小学部職員を中心に検討中です。

校舎南側の現場事務所

エレベーター棟予定場所

校舎と体育館の仮設通路

校歌について

音楽担当の職員を中心に作詞・作曲した原曲ができ上がり、過日、専門家の方に編曲をお願いしました。編曲者には八千代特別支援学校児童生徒の活動の様子をご覧いただき、めざす児童像のキャッチフレーズ「学びの笑顔、やさしい心、元気な体」のイメージをお伝えしました。ピアノ伴奏・器楽合奏・金管バンド用の楽曲を作成します。

校章について

習志野市内の大学２校、公立高等学校３校に、校章のデザイン画募集を依頼したところ、高等学校２校から２３作品の応募がありました。どの作品も新しい学校への思いを込めた力作ばかりです。候補の作品がさらによいものとなるよう御指導いただき、１１月下旬に完成予定です。御協力くださった皆さん、ありがとうございました。

校名は12月千葉県議会にて決定予定、転学等の通知は27年１月の予定です。

10月29日（水）準備委員会を実施（於：袖ケ浦東小学校）

袖ケ浦東小学校・習志野市教育委員会・本校準備室の各関係者で、教育課程・共有施設の使用・交流及び共同学習・地域との関係づくり等について、情報交換を行いました。

引き続き、小学校や市教育委員会との連携を十分に行いながら、特別支援学校の様々な機能が発揮できるように努力してまいります。